

2024年4月1日 開設

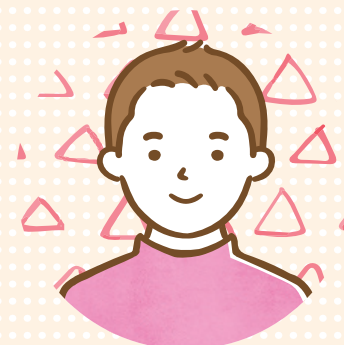
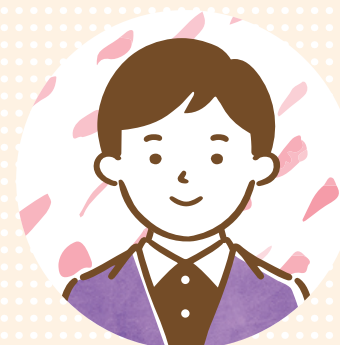
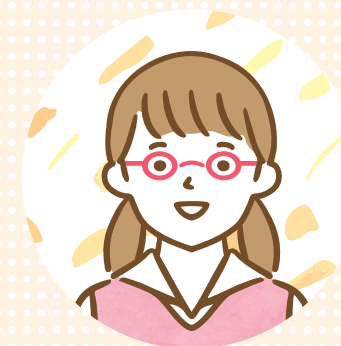
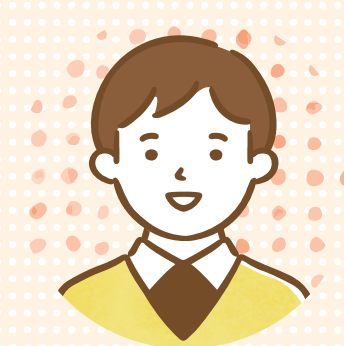
八戸工業大学第二高等学校 通信制の課程

学校案内 2026



八戸工業大学第二高等学校
通信制の課程

〒031-8505 青森県八戸市大字妙字大開67番地
TEL: 0178-25-4311 FAX: 0178-25-0568
URL: <https://www.kodai2-h.ed.jp>
E-mail: tsuushin@kodai2-h.ed.jp



未来につながる、学びのかたち。

全国の通信制の学校とは どんな学校なのだろう。

全日制の高校では、学年ごとに学ぶ科目が決められています。

毎日登校して授業にきちんと参加、課題を提出、テストに合格すると、その科目の単位を修得できます。

ほぼすべての科目の単位が修得できなければ、つぎの学年への進級や卒業が難しくなります。

通信制の高校は、登校日数がおさえられており、自宅学習が中心となります。

また、学年にこだわらず単位が修得できる単位制で、自分のペースで学べる高校なのです。

通信制の学び —単位修得のための3つの学習活動—

科目ごとに面接指導（授業）の時間数・添削指導（課題）の回数が決められています。

面接指導の時間数と添削指導の回数を満たすと単位認定試験を受けることができます。

- | | |
|----------------|---|
| ① 面接指導（スクーリング） | 1週間に数日、その学校の定めた曜日に登校します。
時間割に基づいて、教室で先生が学習指導を行います。 |
| ② 添削指導（レポート） | 先生から定期的に出題される課題を自宅で解答して、先生に提出します。
先生は課題を添削して返却します。 |
| ③ 単位認定試験（テスト） | 試験は、前期末と後期末の2回行われることが多いようです。
試験に合格すれば、単位認定（修得）となります。 |

通信制への入学と卒業 —卒業するための3つの条件—

● 入 学

入学時期 …… 一般的に入学は4月です。その他の時期に入学できる場合もあるようです。

入学資格 …… 中学校を卒業見込みの方。または、すでに中学校を卒業した方。

入学試験 …… 面接、志望理由書、書類審査の形が多いようです。

● 卒業条件

① 在学期間 …… 3年以上の在学期間が必要です。

② 修得単位 …… 74単位以上の修得が必要です。

③ 特別活動 …… 卒業までに学校行事などへの参加時間が、30時間以上必要です。

※転入学・編入学は、受付・実施の時期が学校ごとに異なります。試験は面接・志望理由書・書類審査の形が多いようです。

転入学・編入学の場合、在籍している（在籍していた）高校の在学期間や修得単位数を加算することができます。

「学ぼうとする気持ち」「学ぶための環境」を大切にする

二高の通信制

学ぼうとする気持ちを支える

「6つのポリシー」

みなさんの「学ぼうとする気持ち」を支えるのは、

- ①丁寧な面接指導・添削指導、②幅広い選択科目
③ICTを活用した学力の定着、④充実のキャリア教育
⑤興味関心を育てる探究学習、⑥学校生活を支える相談体制
の6つのポリシーです。

みなさんとこれらの取り組みをむすびつけるのが、
学びの案内人である私たち教員です。

●ICTとは「Information and Communication Technology」の略で、
インターネットのような通信技術を活用したコミュニケーションを意味します。



二高の通信制が求める生徒とは

- ① 未来を向き、学習や生活の課題に取り組むために、通信制での学びを志す生徒。
- ② 通信制の学習のしくみをよく理解し、学びに対して自ら積極的に取り組む生徒。
- ③ 学びの場において、ルールを守り、まわりの人を尊重することができる生徒。
- ④ 安心、安全をこころがけ、自立への学びと体験を積み重ねることをめざす生徒。

校長先生からのメッセージ

本校では、これまですべての教育活動の中心に生徒の育成を据え、
生徒一人一人が主体的に学びに取り組む特色ある教育、魅力ある教育を
意図的・計画的に行ってきました。このことを踏まえ、2024年4月1日から、
更に「自分にあう学び」を求める皆さんのために、通信制の課程を開設
いたしました。二高通信制課程の「求める生徒」は上記のとおりです。
私たちの提案する「新しい学びのかたち」で学んでみませんか。



八戸工業大学第二高等学校
校長 黒坂 孝

二高通信制での学び

学びの特色

「未来へつながる学び」「学びの継続」のための8つの特色

- 1 「基礎的な学び」「進路に応じた学び」「興味関心が持てる学び」に対応するカリキュラム。
未来につながる学びが選択できます。
- 2 数学と英語を基礎から学ぶ科目を開設。
学びなおしのチャンスです。
- 3 八戸工業大学の教員が担当する教養科目を準備。
おもしろく深い学びができます。
- 4 親切そして丁寧な面接指導・添削指導。
学びの継続をサポートする指導です。
- 5 東京書籍のインターネット講座、リクルート社のスタディサブリを活用。
自学自習や進路実現のための学びをサポートします。
- 6 面接指導の一部に、さまざまなメディアの視聴を活用。
登校できない時でもマイペースな学びを支援します。
- 7 中心街に学習相談室を設置。
自学自習の疑問に答えて「わかる」をサポートします。
- 8 無理のない範囲で体験できる校外学習などを準備。
コミュニケーション力の育成に取り組みます。



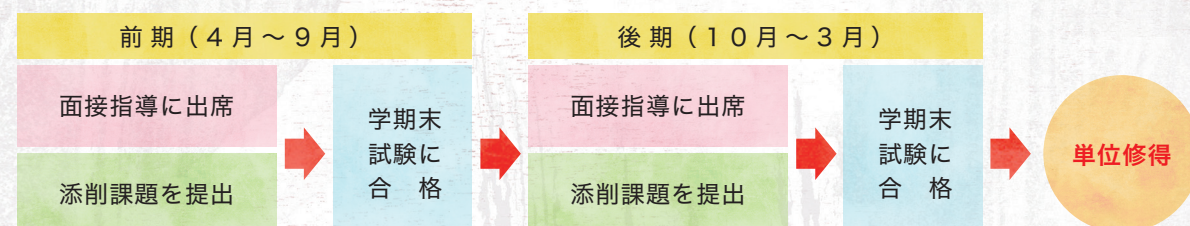
学びのプロセス（単位修得のための面接指導・添削指導・学期末試験）

丁寧な面接指導（授業）・添削指導（課題）、卒業までの単位修得をサポート

単位とは、ある科目の学びのために必要とされる学習時間量のことです。高等学校ではどの課程においても、ある科目の学習活動が、時間量および理解度ともに問題なければ、単位修得（学びに合格）となります。

二高の通信制の課程は、単位制です。単位制とは、高等学校に3年間以上在籍し、準備されている科目の中から学ぶ科目が選択でき、選択した科目の単位修得を積み重ね、74単位以上修得すれば卒業できる制度です。積み重ねのスピードにより、3年間で卒業することができます。

それでは、通信制の課程において、ある科目の単位修得のためには、どのようなプロセスが必要なのか見てみましょう。



学びの一覧（カリキュラム）

必修科目のほかに、興味と進路にあわせて科目が選択できます
数学や英語の基礎からの学び直し、大学の受験にも対応できます

	1年次に準備している科目				2年次に準備している科目				3年次に準備している科目			
教科	科目	単位数	必修	選択	科目	単位数	必修	選択	科目	単位数	必修	選択
国語	現代の国語	2	○		文学国語	4		○	論理国語	4		○
	言語文化	2	○						ことばの科学	2		○
地歴公民	地理総合	2	○		歴史総合	2	○		日本史探究	4		○
	自然災害の地理と歴史	2		○	公共	2	○		政治・経済	2		○
数学	数学Ⅰ	4	○		数学Ⅱ	4		○	数学Ⅲ	4		○
	数学A	2		○	数学B	2		○	数学C	2		○
	ベーシック数学	2		○								
理科	科学と人間生活	2	○		物理基礎	2		○	物理	4		○
	地球環境の科学	2		○	化学基礎	2		○	化学	4		○
					生物基礎	2		○	生物	4		○
体育	体育	2	○		体育	2	○		体育	3	○	
					保健	2	○					
芸術									美術Ⅰ	2	○	
									コンピュータグラフィック	2		○
英語	コミュニケーションⅠ	4	○		コミュニケーションⅡ	4		○	コミュニケーションⅢ	4		○
	論理・表現Ⅰ	2		○	論理・表現Ⅱ	2		○	論理・表現Ⅲ	2		○
	ベーシック英語	2		○								
情報	情報Ⅰ	2	○		プログラミング入門	2		○				
家庭	家庭基礎	2	○									
総探	総合的な探究の時間	2	○		総合的な探究の時間	2	○		総合的な探究の時間	2	○	

学びの確認（到達度テスト・希望者の模擬試験）

未来に向き合うために、現在の学びの位置を確認します

到達度テストは、学習内容の理解度を確認し、苦手科目の振り返り学習の指導などに役立てます。模擬試験は、大学進学希望者に対する学習指導・進路指導に活用します。

到達度テスト（全員）		模擬試験（希望者）	
1年次	年1回（国・数・英）	1年次	年に3回（国・数・英）
2年次		2年次	年に3回（国・数・英）
3年次		3年次	年に3回（国・数・英・地歴公民・理科・情報）

勉強においては、全日制にいたころと比べられないほど充実していました。スタディサブリを利用したり、レポートで授業の復習をしたり、時間はたっぷりあったので、自分の思うように勉強のスケジュールを組むことができました。振り返ってみると通信制に移動して良かったと思います。

卒業生からのメッセージ



学びの場所
 （校舎・施設）

大学キャンパス・二高キャンパス・番町キャンパスの3カ所で教育活動

通学方法は、市営バスや南部バスを利用する人や家族の自動車で登校する人などさまざまです。
 大学キャンパスや二高キャンパスは、自然が豊かであり、穏やかな気分で学ぶことができます。



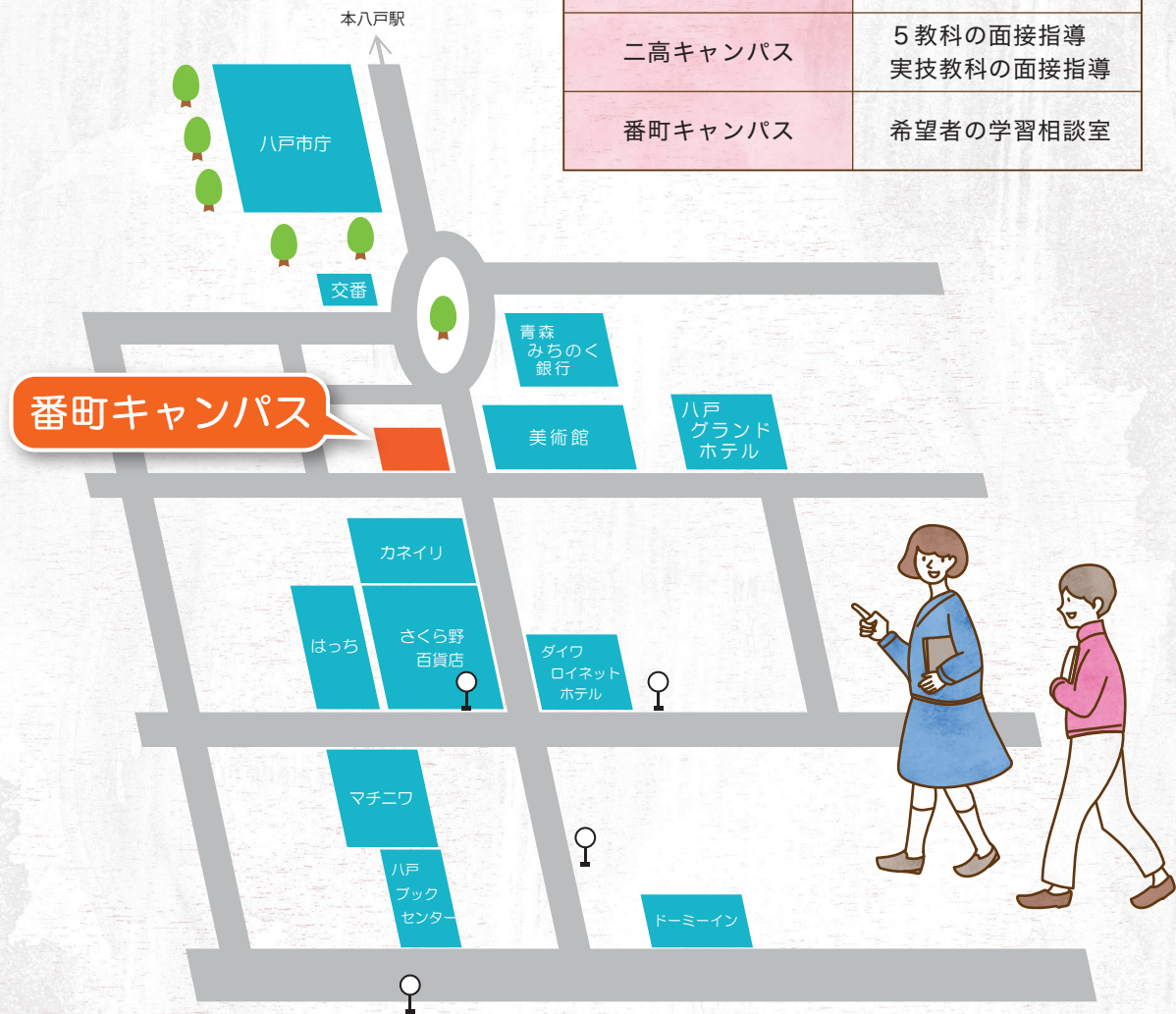
学びの曜日
 （登校日）

学びを継続するために、登校日を効果的・効率的に設定しています

登 校 日					
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日 か 日曜日
※学習相談室 月に数回		1年次の 登校日 毎 週 大学キャンパス	2年次の 登校日 毎 週 大学キャンパス	3年次の 登校日 毎 週 大学キャンパス	1・2・3年次の 登校日 月に1回 おもに二高キャンパス

※二高キャンパスを使用する日は、通信制の生徒のみの登校です。全日制の生徒・附属中の生徒は登校しません。
 ※学習相談室は希望者を対象に月に数回、月曜日の午前中に行います。場所は八戸市の中心街にある八戸工業大学・番町サテライトキャンパス（八戸市美術館の道路をはさんだ向かい側）です。先生たちと一緒に学習に取り組んだり、各種の相談を行います。

場 所	活 動 の 内 容
大学キャンパス	5教科の面接指導
二高キャンパス	5教科の面接指導 実技教科の面接指導
番町キャンパス	希望者の学習相談室



学びの時間
 （校時表）

余裕をもって登校してもらい、学習活動は午前中です

校 時 表	
自習時間	8:55 ～ 9:25 (任意)
1 時間目	9:35 ～ 10:25
2 時間目	10:35 ～ 11:25
3 時間目	11:35 ～ 12:25

卒業生からの
メッセージ

先生方の生徒に対する配慮やサポートが良かったです。全日制の生徒と通学の時間がかぶらないようにしたり、バスの発着時間に配慮してくれたり、環境面に対するサポートが手厚く、とても通いやすかったです。



第二高等学校の全日制の課程・附属中学校の生徒と、登校時間や下校時間が重ならないように、校時表の開始時間を遅く、終了時間を早く設定しています。

選択できる探究学習（校外学習）

「社会を理解する、他者と行動する、自分をみつめる」校外学習です

学校行事と総合的な探究の時間を結びつけた「選択できる探究学習」を準備しました。一人一人が無理のない範囲で、コミュニケーションや集団活動を体験するためのものです。次の4つを準備し、3つを実施する計画です。そのうちの1つを選択して参加してください。



キャリア教育

未来を思い描き、情報を集め、実現するための力を育てます

一人一人が未来の目標を見つけ、その実現のためのプログラムを3つ準備しています。3年次になると、第二高等学校の進路センターを活用して、進学・就職のさまざまな支援活動を行います。もちろん、八戸工業大学への進学支援はおまかせください。

- 1 未来を考え、自分を振り返り目標を見つけ出すための
自分探しプログラム
- 2 正確で豊富な情報を集め進路の方向を定めるための
対話・研究プログラム
- 3 進学や就職の適性や理解を深め実現に向けての
実践力養成プログラム

卒業生からのメッセージ

なりたいものが決まっていなかったら、徹底的に調べたほうがいい。興味を持った仕事、やってみたいかなと思った仕事をピックアップし、就くにはどうしたらいいのか、とにかくたくさん調べる。私は調べた時にいろいろな制限があることに気がきました。

学歴だったり、資格だったりすると思います。そこでやっと何をしたらいいのかにたどり着きました。そうやって考え、調べて就いた仕事なら、きっと長く働けると思います。うまくいかなかったら、そこまでは就いたという経験が何かの役に立つと思います。



安心のカウンセリング体制

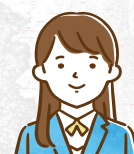
一人一人に寄り添い、相談しやすい環境を準備しています

安心して学校生活が送れるように、教員やスクールカウンセラーが、学習・進路・生活についての相談に対応します。みなさんの相談内容をじっくりと聞いて、一緒に悩みに向き合います。気軽に相談してください。もちろん、ご家族の方からの相談にも対応します。

令和8年度の年間行事予定



スクールライフ Q&A



Q1 制服はありますか。ジャージは指定ですか。

A1 制服はありません。学習にふさわしい私服で登校してください。他の高校の制服を着用することはできません。ジャージの指定はありません。体育の授業がある時は、ジャージで登校する人もいます。



Q2 学校にルールはありますか。

A2 学校にルールはあります。通信制の課程には、多様な生徒が在籍しています。自分のまわりの人々を尊重し、一人一人が安心・安全な学校生活を送れるように、ルールを定めています。



Q3 面接指導に欠席する場合、どうすればいいですか。

A3 欠席する場合は、指定された方法で連絡してください。欠席の場合、その補いとして指定されたインターネット講座の視聴と視聴届の提出が義務づけられます。欠席数が多く、登校しての出席数が基準以下であれば、学期末試験を受けられなくなり、残念ながら単位は修得できません。



Q4 添削課題を提出しない場合どうなりますか。また、再提出はありますか。

A4 1回でも未提出があれば、学期末試験を受けられず、単位は修得できません。誤りや空欄が多い場合、再提出となります。

令和8年4月入学 入学試験・転入学試験・編入学試験

①試験の区分	入学試験Ⅰ	中学校を令和8年3月に卒業見込の人
	入学試験Ⅱ	中学校卒業後に高校に進学していない人
	転入学試験	他の高校に在学しているが、本校への転校を希望する人
	編入学試験	他の高校を退学しており、本校への入学を希望する人

②募集人数 80名

③試験日 自分の都合にあわせて試験日を選択できます。試験日にあわせて出願してください。

第1回試験日	入学試験Ⅰ	令和8年 1月10日(土) 9:00開始
	入学試験Ⅱ・転入学試験・編入学試験	令和8年 1月10日(土) 12:00開始
第2回試験日	入学試験Ⅰ	令和8年 2月 7日(土) 9:00開始
	入学試験Ⅱ・転入学試験・編入学試験	令和8年 2月 7日(土) 12:00開始
第3回試験日	入学試験Ⅰ	令和8年 3月15日(日) 9:00開始
	入学試験Ⅱ・転入学試験・編入学試験	令和8年 3月15日(日) 12:00開始

④出願期間	第1回試験日	令和7年 12月15日(月) ～ 令和8年 1月 5日(月)
	第2回試験日	令和7年 12月15日(月) ～ 令和8年 2月 2日(月)
	第3回試験日	令和7年 12月15日(月) ～ 令和8年 3月13日(金)

⑤出願書類 入学願書・転入学願書・編入学願書・志望理由書・生徒の転入学について(照会)・転入学用調査書・編入学用調査書は、必ず本校所定の用紙を使用してください。

入学試験Ⅰ	入学試験Ⅰ願書、志望理由書、調査書
入学試験Ⅱ	入学試験Ⅱ願書、志望理由書、調査書
転入学試験	転入学試験願書、志望理由書、生徒の転入学について(照会)、転入学用調査書
編入学試験	編入学試験願書、志望理由書、編入学用調査書

⑥出願方法 入学試験Ⅰは、中学校から出願してください。
入学試験Ⅱ・転入学試験・編入学試験は、受験生または保護者等が出願してください。
次の(1)・(2)どちらかの方法で出願してください。

(1)本校の事務室窓口へ出願する

- ①選択した入学試験日の出願期間内に、出願書類を持参してください。
- ②受験料6,000円は、現金持参またはあらかじめ郵便局への納入のどちらでもかまいません。
- ③受付時間は午前9時～午後4時です。土曜日・日曜日・祝日・学校休業日は受付しません。

(2)郵送で出願する

- ①選択した入学試験日の出願期間内に、必着となるように必ず簡易書留で郵送してください。
- ②受験料6,000円は、郵便局で納入してください。

⑦試験場所 八戸工業大学・2号館・2階(八戸市営バス「工業大学前」バス停下車)

⑧試験内容 (1)面接
(2)事前に提出された志望理由書・調査書による書類審査

⑨合格発表	第1回試験	令和8年 1月20日(火) ホームページで9:00発表
	第2回試験	令和8年 2月17日(火) ホームページで9:00発表
	第3回試験	令和8年 3月19日(木) ホームページで9:00発表

生徒募集要項・出願書類の請求

令和7年11月5日(水)から配付を開始します。

次の(1)・(2)どちらかの方法で請求してください。

(1)本校ホームページから請求

必要事項を入力していただければ、
1週間以内に郵送いたします。

(2)本校事務室でお渡し

第二高等学校の事務室窓口に来校していただければ、
その場でお渡しします。

納入金

授業料は、国の高等学校等就学支援金制度の対象となります。

初年度	入学金	20,000円
	施設設備費	20,000円
毎年度	教育充実・運営費	10,000円
	授業料(1単位あたり)	10,000円
	教科書・副教材費	約10,000円 選択科目の数により異なります。
	諸経費	約15,000円 スタディサプリ費を含みます。

個別相談会

本校へ出願する場合のお願い

本校が「自分に適している学校か」十分に理解して入学していただくために
必ず本人・ご家族と一緒に個別相談会A・Bどちらかに参加してください。

個別相談会には2つの形があります。ご家族ごとに相談に応じます。

個別相談会 A

(予約が必要です) 八戸工業大学第二高等学校(0178-25-4311)に電話して、
「通信制の個別相談会のことで電話しました」とお伝えください。
担当者が都合のよい日時・場所を伺います。

個別相談会 B

(予約の必要はありません。気軽に会場へお越しください)

開催回	日 時	会 場
第1回	令和7年 8月 2日(土) 9:30～12:00	ユートリー 4階研修室
第2回	令和7年 8月30日(土) 9:30～12:00	はっち5階レジデンス
第3回	令和7年 9月 1日(月) 9:30～12:00	八戸工業大学 番町サテライトキャンパス
第4回	令和7年 9月27日(土) 9:30～12:00	はっち5階レジデンス
第5回	令和7年 10月11日(土) 9:30～12:00	八戸工業大学第二高等学校
第6回	令和7年 11月 8日(土) 9:30～12:00	三沢市国際交流教育センター 研修室1
第7回	令和7年 11月16日(日) 9:30～12:00	ユートリー 4階研修室
第8回	令和7年 11月22日(土) 9:30～12:00	八戸工業大学 メディアセンター
第9回	令和7年 12月 1日(月) 9:30～12:00	八戸工業大学 番町サテライトキャンパス
第10回	令和8年 1月17日(土) 9:30～12:00	八戸市総合福祉会館

※個別相談会の日時・場所を変更する場合がございます。参加する場合は、第二高等学校のホームページ「通信制課程」からご確認ください。